

建設段階における事故発生状況（区分ⅢＢ）について（平成２２年１０月分）

平成２２年１０月分の公表区分（ⅢＢ）の発生状況は、下記のとおりです。

区分ⅢＢ

No	発生日	件名／内容
1	平成２２年１０月１日	海上でのケーブル引揚げ作業における作業員の負傷について
		佐井村沖で観測用ケーブルを引き上げる作業中に、元請会社従業員がとなりの船へ乗り移ろうとしたとき乗っていた船が波にあおられてバランスを崩し、船のへりを右手でつかんだところ、船と船の間に右手の指を挟まれた。業務車両で病院に搬送し、薬指切断（第一関節から先）、治療を受けた。
2	平成２２年１０月１８日	大型バルブの玉掛作業における作業員の負傷について
		発電所敷地内のタービン建屋の工事エリアにおいて、作業員が大型バルブの玉掛作業をしていたところ、シャックルとバルブの吊りピースの間に左手を挟んだ。業務車両で病院へ搬送し、左手中指先端部の骨折と挫傷と診断され治療を受けて翌日業務に復帰した。
3	平成２２年１０月２１日	通勤途上の交通事故について
		国道２７９号線（風間浦村桑畑付近）において、作業員の運転する通勤車両が、対向車線にはみ出し対向車とその後続車に接触した。被災者は救急車により病院へ搬送され治療を受けた。診断は次のとおり。対向車運転者は右手指の打撲と軽度むちうち。後続車運転者は前歯１本を欠き（通院必要）、同乗者は軽い打撲。通勤車両運転者は軽い打撲、同乗者は目の上切傷と軽い打撲。